

		事務事業No.		11-	9
事業名	救急医療等運営費	会計	款	項	目
		一般	4	1	3
政 策	1 健康であるために	課名	健康長寿課		
施 策	1-2 地域医療体制の確保	係名			

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的（対象がどのような状態になっているか）	医療機関と連携した医療体制の充実を図り、地域で安心な医療が受けられることができる。
事業内容		・ 中核的医療の役割を担う公的病院の24時間救急医療体制を堅持するための運営経費や、救急医療情報システムに係る経費を一部負担する。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和4年度	令和5年度	令和6年度	単位	目標方向	令和7年度(目標)
	1	町の医療体制についての満足度	—	—	—	%		↑
	2	かかりつけ医を持っている住民の割合	—	—	—	%		↑
	3	町内の病院を使う住民の割合	—	—	—	%		↑
	4							
	5							
			令和5年度(決算)		令和6年度(決算)		令和7年度(予算)	
全体事業費(千円)			14,298		11,759		12,704	
財源内訳	うち一般財源		14,298		11,759		12,704	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継 続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R6年度の改善計画	引き続き、地域医療の中核医療機関への支援を実施する。	③取組の課題	救急医療へ必要は高まると考えられるが、町内に対応できる医療機関がないため、引き続き地域の中核医療機関への支援が必要。
②R6年度に実施した取り組み	地域医療の中核医療機関への支援を実施した。	④今後の改善計画	引き続き、地域医療の中核医療機関への支援を実施する。